



出雲大社 伊勢神宮 大型写真常設展示について

史上 2 度目の W 遷宮を増浦行仁氏が撮影

関西国際空港では 2014 年 1 月に『『神の宮』増浦行仁写真展』と題し、出雲大社 伊勢神宮両遷宮の写真展覧会を開催しましたが、この開催の好評を受け、本日 2014 年 3 月 28 日より、第 1 ターミナルビル内に大型写真の常設展示を開始します。世界的にも有名な写真家による芸術作品の展示で、日本の玄関口として、海外からのお客様が日本にこられてすぐに、日本の文化や風景に触れる機会をつくり、日本再訪問の促進に取り組めます。

○ 展示作品／伊勢神宮 出雲大社 奇跡の両遷宮「神の宮」～増浦行仁作品集より～

・ 出雲大社「平成の大遷宮」

東西門神社 仮殿遷座祭 参進 2008 年 4 月 4 日撮影



・ 伊勢神宮「第 62 回神宮式年遷宮」

新宮【豊受大神宮／外宮】 2013 年 9 月 4 日撮影



(いずれも和紙にプリント。大きさは横 3m × 縦 1m)

○ 展示場所

関西国際空港 第 1 ターミナルビル 国際線南ウイング ウイングシャトル先端駅(到着動線)



KIX20th ITM75th



○ 増浦行仁氏プロフィール

1963年生まれ。81年渡仏、伝説の写真家VOGUE(Paris)ギィ・ブルダンのアシスタントとなる。サロン・ドートンヌ入賞、フランス国立図書館にて作品31点が永久保存。伊勢神宮「第62回式年遷宮」、出雲大社「平成の大遷宮」を公認で撮影。作品は『神の宮』として2013年10月より国内外で巡回展開始。同時に日本の精神文化、その自然観と伝承知による地球40億年の生命の継承を伝える「神の宮共働態」を結成。

写真集:『GENESIS』『天狗の棲む山』／関連書:『おれは土門拳になる』村尾国土著



KIX20th ITM75th